

海洋持続性に関するEAS首脳声明

(和文概要)

(2020年11月14日)

- 1982年の国連海洋法条約（UNCLOS）に反映された国際法を履行することにより、海洋とその資源の保全と持続可能な利用を強化することにコミット。UNCLOSは、海洋とその資源の保全と持続可能な利用のための法的枠組みを提供するもの。（前文パラグラフ16）
- 適切かつ関連するASEAN主導のメカニズムを通じて、海洋持続性並びに海洋環境の保全及び保護に関する対話と協力を促進。（パラグラフ1）
- WTOの漁業補助金交渉の重要性を認識し、持続可能で責任ある漁業管理と漁業開発の促進を含め、地域の食料安全保障と栄養改善を強化。（パラグラフ2a）
- 気候、環境の持続可能性、海洋生物種及び生息地を含む、海洋生態系の価値に関する教育と公共の意識を強化。（パラグラフ2b）
- 特に地域の国々の小規模漁業者にとって、持続可能な漁業生産、生計及び収入を支援するため、デジタルマーケティングとロジスティクスを強化。（パラグラフ2c）
- 能力開発並びに情報及びベストプラクティスの交換等を通じて、持続可能な漁業生産における小規模漁業者や個人、地域社会に力を与える。（パラグラフ2d）
- 魚資源やその他の海洋資源の長期的な保全並びに持続可能な利用及び管理を確保。（パラグラフ2e）
- 既存の国際法及び国内法に従って、違法・無報告・無規制（IUU）漁業及び違法行為の事例に対する措置を講じること等を含め、関連する協力活動を探求し、着手。（パラグラフ2f）
- IUU漁業と闘うため、モニタリング・管理・監視（MCS）情報の使用に関する地域協力を強化。（パラグラフ2g）

- 計画、政策立案及び意思決定の基礎として、沿岸・海洋資源及び海洋環境の状態を定期的に評価し、監視するために必要なデータと情報を定期的に生成するため、各国を支援する地域の取組を強化。(パラグラフ 2 h)
- 知識の共有、能力開発、自発的な技術移転を促進。(パラグラフ 2 i)
- 海事法執行機関を含む関連機関間の協力と調整を促進。(パラグラフ 2 j)
- 海洋の生物多様性、生態系、資源及び生計を海洋に依存している人々の保護等を含め、海洋・沿岸環境を保護・保全。(パラグラフ 2 k)
- 養殖漁業、観光、海洋ベースのエネルギー開発、海洋インフラ及び産業において、生物多様性を主流とすることを継続。(パラグラフ 2 l)
- 生態系の強靱性の強化を含め、海洋・沿岸の保全及び更生に関する活動と利害関係者の協力を強化。(パラグラフ 2 m)
- 公共の意識及び参加を高めるための行動を促進し、海洋ゴミの防止及び削減のため、研究能力及び教育を強化。(パラグラフ 2 n)
- 海洋ゴミを防止し、削減するため、E A S 参加国間の協力を強化。(パラグラフ 2 o)
- 循環経済、製品ライフサイクル管理、持続可能な原材料管理及びリデュース・リユース・リサイクル(3R)アプローチを含め、プラスチックゴミの環境保護の観点で健全な管理及び資源効率を改善し、促進。(パラグラフ 2 p)
- 気候変動が海洋に与える影響の調査及び研究に関連するメカニズムを通じて、E A S 参加国間の協力を奨励。(パラグラフ 2 q)
- 海洋資源の持続可能な利用及び管理並びに海洋環境の保護及び保全に関連する情報の共有を奨励。(パラグラフ 2 r)
- 関連する A S E A N 主導のメカニズムと関連する地域及び国際機関の協力を

通じて、災害リスク低減のための沿岸の強靱性の構築並びに災害の予防及び軽減における能力及び協力を強化。(パラグラフ 2 s)

- 全ての E A S 参加国に海洋経済開発を促進するよう奨励し、持続可能で、低排出、気候に強靱な海洋経済開発を強化・促進するためのアプローチを探求。(パラグラフ 2 t)
- 海洋汚染の解決策を明らかにし、海洋生物多様性を保護し、沿岸コミュニティと海洋生態系の強靱性及び生産性を高めるための能力構築支援及び科学研究のための協力を強化。(パラグラフ 2 u)
- 生物多様性、海洋資源、生態系、沿岸生息地の保全に関する調査や研究に係る協力を強化。(パラグラフ 2 v)
- シームレスで連結された A S E A N に向けた A S E A N 連結性マスタープラン (M P A C) 2 0 2 5 のビジョンに沿ってかつ支持する形で、海上連結性を開発する取組を強化し、持続可能で強靱性があるインフラロジスティクス及び港湾管理を開発。(パラグラフ 3 a)
- E A S 参加国に対し、海洋持続性に関する経験及びベストプラクティスを共有することを通して、海と海洋の保全に関する能力構築支援のニーズに取り組むよう奨励。(パラグラフ 3 b)
- 第 4 次産業革命の関連する進歩の利用により、革新的な技術の開発及び利用に関する協力を奨励。(パラグラフ 3 c)

(了)